

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表： 2024年 2月 28日

事業所名 チャイルドウィッシュながら 保護者等数(児童数) 23 回収数 16 割合 69.6 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100				広いスペースが確保されている	部屋が分かれているので運動と落着きと別々に選んで過ごせます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	94	6			色々な資格を持ち接してくれる	作業療法士・心理士が在籍しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	50	31		19	手すりは取り付けてあるがスロープはない	スロープが必要となれば検討します
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	88	12			モニタリングを通して個別に作成されている	保護者のニーズ、子どもの特性や性格を踏まえ出来る事から計画している
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	100				色々な内容のプログラムがある	毎日の活動に目的を持たせ全員が参加できるよう工夫しています
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	38	19	12	31	交流の機会があるのかわからない	交流する機会は設けていないが公園などでは一緒に遊ぶこともある
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88	12			説明されています	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100				送迎時に、問題点や良かったことなど共有してくれる	引渡しの時間が限られ詳細が伝えられないことから様子を動画や写真で送ることに取り組んでいます
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88	12			困ったときの相談、モニタリングなどいつでも対応してくれる	多くの方に気軽に相談が受けられるよう努めます
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	31	12	38	コロナの為行われていない	新型コロナウイルス感染症が緩和されつつあるので再開したいと考えています
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	69	19		12	素早い対応をしてもらえる	苦情や要望に迅速に対応できるよう心掛ける
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88	12			大切なことや様子などはしっかり話して頂ける	表現や伝え方で誤った伝達が多いため確認を怠らず配慮していきます
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	88	6		6	月に一度行事予定がいただける	毎月活動の内容や持ち物などを送信してやり取りを行っている
14 個人情報に十分注意しているか	88	6		6	注意されている		
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	75	25			契約時にうけている	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94			6	活動の中を含み行っている	年間2回の避難訓練と防災施設などお邪魔して体験をしています
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	88	12			楽しみにしている	
	18 事業所の支援に満足しているか	94	6			個別に対応してもらえることも多く満足している	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。